

進み行くラヂオ (其三)

新製品サイモトロンUX一一二A

一、サイモトロンUX一一二Aの特長

日に月に進み行く吾等のラヂオ界に又一つ新しい巨星が現はれました。其の恵まれた運命をもつて生れ出でたものはサイモトロンUX一一二Aであります。昨日の雄必ずしも今日の雄に非ず、止る世界は死せるものであることは今更申すまでもありません。この意味で弊社は久しい間産みの苦しみをつづけて來ました。もつと能率のよい音のきれいな、音の大きい、壽命の長いタマを作り度い——この切な望がかなつて出來たのがサイモトロンUX一一二Aであります。この真空管こそはどんなに祝福されても賞讃されても充分その價值があると思ひます。

○サイモトロンUX一一二Aは標準型の二〇一Aと同形で働作電壓も同一ですからそのまゝ二〇一Aセットに共用出來ます。

○サイモトロンUX一一二Aは音色が清澄で且つ非常に受話音聲が強大であります。

○檢波、増幅何れにも使へ且つパワーアンブリフファイヤーにもなる萬能真空管であります。

二、サイモトロンUX一一二Aの優良なる理由

サイモトロンUX一一二Aがなぜそんなによいかと云ふとそれは主として其のフィラメントが特殊オキサイドコートド繊維で出來てゐると云ふ事に歸するのであります。それが爲にエミツションが非常に充分になりました。又それと同時に構造上其有する相互コンダクタンスが二〇一Aの二倍以上になつたのであります。御承知の通り相互コンダクタンスは真空管の感度を左右する大切な定數であつて、この價の大きいもの程受話音聲が強大になると考へることが出來ますから二〇一Aの倍と云へばどんなに能率がよいか想像に難くないであります。特性は左圖の曲線を御参照願ひ度と思ひます。

三、サイモトロンUX一一二Aの動作規格

- フィラメント電壓 五ヴオルト
- フィラメント電流 ○・二五アンペア
- プレート電壓

檢波

四五ヴオルト



増幅(高周波並に低周波)

九〇—一三五ヴォルト

(プレート電流約一・五ミリアンペア)

(プレート電流約六ミリアンペア)

パワーアンプリファイヤー

一三五—一五七・五ヴォルト

(プレート電流約八ミリアンペア)

○内部抵抗

約五〇〇〇オーム

○増幅率

約八

○相互コンダクタンス

約一六〇〇マイクログモ

四、サイモトロンUX112-A御使用上の注意事項

(イ) 既成セットに御使用になるとき

前述の通り此の真空管は極めて能率がよいので再生等が非常によ
くきて來ますから再生過度に陥る様なことがありましたらファイラ
メントを暗くして御使用になつていたゞきたいと思ひます。又三球
式位のものであつたら増幅にだけサイモトロンUX112-Aを使つ
て検波には矢張りサイモトロンUX201-Aを御使用になるのも良
い考でせう。

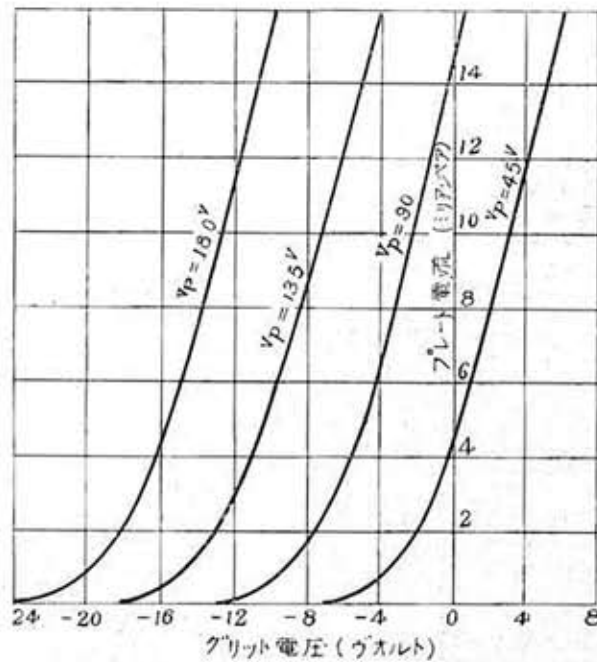
(ロ) 新しくセットを御組立になるとき

○検波回路のプレートとファイラメントとの間には是非〇・〇〇一MF
D程度の容量のバイパス用固定コンデンサーをお入れ下さい。こ
うすると再生式等の場合に殊に受話音が著しく強大になります。

○高周波増幅の場合には高周波變壓器の一次線の捲数を少しくな
くする方がよいようです。例へば二〇一Aのとき二四回捲いたも
のなら十八回にすると云ふ風にするのがよいでせう。

○パワーアンプリファイヤーと云ふのは御説明する迄もなく低周波

増幅の最後のステージに使用する真空管の事であつて相當に振幅
が擴大された所の受話電流を更に歪なしに特に大きく増幅しやう
とする時に使ふ真空管の事でありませう。サイモトロンは容量が大
きいので立派なパワーアンプリファイヤーとして働きます。



サイモトロン UX112-A

(ハ) 交流セットとサイモトロンUX112-A

サイモトロンUX112-Aはエミツションが豊富でありますから、
若しグリッドとプレートをショートして整流の目的に御使用になら
うと云ふやうな時には非常に好都合であります。又エリミネーター
の受信用真空管として交流のハムがいちゞるしく軽減される事は本
球の餘徳とも申すべきものであります。